

農地法により農地の利用状況を調査することが義務づけられています。8～11月に農業委員、推進委員が農地を調査します。☎農業委員会事務局 TEL(32)6453

福祉

「とまこまいシルバリーハビリ体操」

①体験会

☎ 8月24日(木) 14時～15時

☎ 市内在住の65歳以上

☎ 定30人 申し込み順

☎ 持動きやすい服・上靴、飲み物、タオル

②指導士養成講座

☎ 9月7日(木)～10月26日(木) 毎週火・木

☎ 曜日 全10回 いずれも13時20分～16時

☎ 30分

☎ 市内在住の20歳以上で原則全10回出席可能な方

☎ 定25人 申し込み順

☎ ……………

☎ 所市民活動センター

☎ 申詳①8月23日(水)まで ②8月31日(木)まで

☎ 電話で 介護福祉課 ☎(32)6347

「一般介護予防講演会」

「体験型 誤嚥予防講座」

☎ 8月31日(木) 13時30分～15時

☎ 所市民活動センター 3階会議室2

☎ 市内在住の65歳以上

☎ 講師 誤嚥ケアインストラクター (二社)

☎ 北海道総合在宅ケア事業団 苫小牧地域

☎ 訪問看護ステーション 言語聴覚士 森田志保氏

☎ 定20人 申し込み順

☎ 持 飲み物 (嚥下体験で使用)、ハンドタ

☎ ……………

オ

☎ 申詳 8月1日(火)から前日までに電話で

☎ 介護福祉課 ☎(32)6347

「低所得世帯支援金(3万円)」

☎ 物価高騰の影響が特に大きいと考えられる低所得世帯に対して、1世帯当たり

☎ 3万円の支援金を給付します。(7月下旬に対象者へ確認書を発送) 市民税修正

☎ 申告により要件を満たされた方やDVなどで本市に住民登録がない方は、ご連絡

☎ ください ※1世帯1回限り

☎ 令和5年6月1日(基準日)に本市に住民登録があり、世帯全員が、令和5年

☎ 度分の住民税均等割非課税または住民税均等割のみ課税の世帯(基準日時点で生

☎ 活保護受給世帯を含む)

☎ 申詳 11月10日(金)までに原則郵送(消印有効)で 総合福祉課 臨時給付金担当(市

☎ 役所第2庁舎1階) ☎(32)6266

☎ ……………

暮らし

☎ ……………

☎ ……………

☎ ……………

☎ ……………

☎ ……………

☎ ……………

☎ ……………

☎ ……………

☎ ……………

☎ ……………

☎ ……………

☎ ……………

☎ ……………

☎ ……………

☎ ……………

☎ ……………

☎ ……………

■年金を増やしませんか

☎ 国民年金加入中の方で、老齢基礎年金に

☎ 上乗せして年金額を充実させるには「付

☎ 加年金」「国民年金基金」「個人型確定拠

☎ 出年金」などの制度があります。これら

☎ の制度に加入すると、納付した保険料や

☎ 掛金は全額所得控除となります

☎ 詳細は全額所得控除となります

☎ ☎ねんきん加入者ダイヤル ☎0570

☎ (003)004 苫小牧年金事務所 ☎(37)35

☎ 00 国民年金基金Ⅱ全国国民年金基金

☎ ☎0120(6)4192 個人型確定拠出

☎ 年金Ⅱ金融機関など 市保険年金課 ☎

☎ (32)6429

「医療費の一部負担金の減免」

☎ 国民健康保険加入者および後期高齢者

☎ 医療制度の加入者で、災害や失業などの

☎ 理由により、世帯の収入が一時的に生活

☎ 保護に準じる状況となり、病院や薬局に

☎ おける一部負担金の支払いが困難な方

☎ 減免対象期間 3カ月以内

☎ 減免対象外 補装具などの療養費、入院時

☎ の食事代、保険適用外のもの

☎ 持 保険証、印鑑、被災・失業などを証明

☎ する書類、世帯の収入が分かる書類など

☎ 申詳 保険年金課 ☎(32)6425 ※書類

☎ 審査に時間を要しますので、病院などに

☎ かかる予定の方は早めにご相談ください

☎ ……………

☎ ……………

☎ ……………

☎ ……………

広告